

児童の活動に思う

1月22日(火)避難訓練の後に、5、6年生の数人の児童が、トンボでグラウンドを均(なら)してくれました。後で聞くと、「朝ランランタイムで走っていたときに、でこぼこが気になったから」とさりと教えてくれました。体育縦割り委員



体育縦割り委員さんががんばりました

さんを中心として自主的にトンボやスコップを使って均してくれました。感心しきりでした。

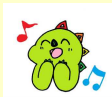
1月23日(水)お昼の放送の時間に放送委員会が企画した「ダジャレ大会」が放送



児童集会でダジャレを募集する放送委員会

された。60程の応募があり2年生のペームラさんの「わたしのドレス、どれですか」など、かわいらしいダジャレが紹介されました。渡邊前校長先生の指導の成果!とても感じました。さらに、感心したのが、放送委員(旭さん)のコメントです。1つ1つのダジャレに温かいコメントをつけ、聞いている人の心を優しくしてくれました。放送後も応募した人のクラスを訪れ、「ご協力ありがとうございました。」と笑顔で応募用紙を返却していました。

いつの間に?と思うほど成長していく子どもたちです。「やさしく、かしこく、たくましく」の校訓通りにみんなが育っているのを感じます。今の学年も最後ですが、さらに成長した姿を見ることができそうです。



火災避難訓練をしました 真剣な訓練に感心!

1月22日(火)に火災を想定した避難訓練を実施しました。給食室からの出火を想定し、非常ベル→緊急放送で一斉にグラウンドに避難しました。校舎内では、「おはしも」の約束を守り、整然と一列で移動、口はハンカチで覆って行動できました。驚くべきことに、避難して点呼が終わるまで、なんと2分18秒しかかかりませんでした。消防署の方の説明を真剣に聞きました



の方からも、「児童のみなさんが真剣に訓練に取り組んでいて、とても感心しました。」と誉めていただきました。

訓練ではありますが、この訓練を重ねることで、自分や他の人の命を大切にするスキルを積んでいきます。今後も大切にしていきたいと思います。

私からは、炎が上がった天ぷら鍋の火の消し方?を体験を交えて話をしました。役に立つかもしれない。子どもたちに聞いてみてください・・・。



消火器の使い方を学びました

今週は、給食週間でした

子どもたちが毎日楽しみにしている給食です。今週は給食週間でした。初日は、明治22年に山形県鶴岡市で給食が始まったころのメニューで、おにぎりや漬け物、焼き魚でした。質素なメニューですが、当時の子どもたちにとって貴重な物だったことが忍ばれました。

今年の給食週間は、本に出てくるおいしいメニューを、給食で実際に作ってもらうという企画がなされていました。21日(月)は、図書室にもおいてある「11びきのねことあほうどり」の絵本に出てくる「コロッケ」に、子どもたちは大喜びでした。



給食がはじまったころのメニュー



絵本のコロッケにそっくりそのまま!

第3回南Ba小会役員会開催

1月18日(金)に第3回南Ba小会役員会が開かれました。これまで取り組んできたことの報告と南Ba小会の取組で子どもたちの笑顔が増えたことへのお礼、緊急時の下校の見守りのこと、これから子どもたちにどんな力をつけていかなければならないか、などについて話し合いました。

次の活動は、3月25日(月)の一斉下校で、緊急時の活動の練習を兼ねた見守りの予定です。お忙しい中、役員の皆様、参加いただくとともに貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。



池は水漏れなし。完全復活しました!



刻まれた文字に色も付けました